北地区 コミュニティセンターだより

自治協だより(37号)

12月25日発行

1月号

インスタ見てね!

KITACHIKUJKK

新年明けましておめでとうございます。
本年も北地区の皆様にとって
元気で楽しい一年となりますように！
どうぞよろしくお願い致します。

【北地区の町別世帯数と人口　R5.12.1 現在】

町　名	世帯数	人　口	男　性	女　性
横尾町	1,078	2,308	1,060	1,248
春日町	664	1,369	636	733
桜木町	819	1,639	748	891
赤木町	30	123	67	56
計	2,591	5,439	2,511	2,928

今年も大好評？！いきなりクイズです！（答えはどこかに）

問題①1949年（昭和24年）より、お年玉付き年賀はがきの販売が開始されました。
第1回の特等の景品はなんだったでしょうか？

1．ミシン　

2．ラジオ　

3．掃除機　

問題②お正月に食べるお雑煮に欠かせないのがお餅です。西日本では丸餅が多く、東日本では角餅を使用することが多い傾向にあります。このように分かれたのには江戸時代が関係していますが、関東に角餅が多い理由はなんでしょうか？

1．角餅の方が量産しやすいから
2．角餅の日持ちが良かったから
3．角餅の角が刀を連想させ、武士に好まれたから

募集中　ふれあい講座のご案内

2024 New Year Concert！

『昭和歌謡ヒットパレード！』

参加費無料

令和6年2月23日(金・祝)

14：00～15：00

北地区コミセン2F 講堂にて

講師　**ザ・メモリーズ**

定員　50名

まだまだ募集中！

『バレンタイン♡アイシングクッキー教室』

R6年1月26日（金）13:30～15:30

北地区コミセン1F 料理実習室にて

材料費　1,000円　定員　10名

講　師　伊東　晴奈　さん

持ち物　エプロン・三角巾・タオル

お申し込みは、北地区コミセン　☎25-6552まで

1/31(水)令和6年度　定期利用団体説明会を開催します！

10:00～11:00
２F 講堂にて

☆令和６年度前期（R6.4.1～R6.9.30）の定期利用団体の募集をいたします☆

★「継続」利用希望の団体

すでに定期利用されている団体・サークルさんには、予め申し込みの案内を配布いたしますので、記入して当日提出してください。変更事項等あれば、職員までご相談ください。

★「新規」利用希望の団体

新しくサークル活動をしたい場合は、３名以上を団体とみなして利用することができ、半年の実績の後、定期利用の申し込みができます。新たに申請をしたい方、既存のサークルに参加したい方は、職員までお問い合わせください。

報告♡　12/2（土）『社会教育フォーラム in 佐世保』にポスターセッションで参加しました！

「楽しい学び」～知り伝え学び、創り合う～というテーマのもと、佐世保市の取り組み報告、長崎県社会教育支援「草社の会」顧問・江頭明文さんによる『人を育み、人をつなぎ、元気なまちづくりをするために～社会教育の意義と果たすべき役割～』の基調講話、「対話の約束」の重要性を知るﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ等が行われた後、北地区自治協議会と北地区コミセンが連携して行っている活動を実践報告としてﾎﾟｽﾀｰｾｯｼｮﾝで紹介しました。コミセンからの説明と、自治協・鰐渕会長より補足さらに質疑に応える形式で進行し、たくさんの皆様に興味を持っていただきました。これからも、変化の激しい予測困難な時代を生き抜く力を我々大人も身につけるために、学び続ける事の大切さを再確認できた１日でした。

１１/２３（木）健康ウォーキングを開催！

１５名の参加者で歩きました。148 段の石段を上がって左手に満々と水をたたえた水源地を見ながら山の田自然歩道をぬけると、赤木地区までずっと坂道がつづき、何年か前まで、バスが通っていたとのこと。帰りはずっと下り坂で楽でした。（M・H）

１月は２５日（木）9:３０より、３神社…春日・祝詞・淀姫詣りコース（7.5 ㎞）です。

お知らせ『北地区マルシェ Vol.6 』を開催いたします！

日時：2024/2/17（土）10：00～14：00

場所：北地区コミュニティセンター

出店希望の方は、自治協事務局（TEL55-7006）までご連絡ください。

《いきなりクイズの答え》

① １．ミシン　初代の賞品は特等から６等まであり・・・特等…ミシン、１等…純毛服地、２等…学童用グローブ、３等…学童用こうもり傘、４等…はがき入れ、５等…便せん、６等…切手シートでした。

② １．角餅の方が量産しやすいから　丸餅は手で１つ１つ丸めて作るため、手間がかかります。その一方で、角餅はのし餅を切ることで用意できるため丸餅と比べて量産がしやすく、人口が多い江戸で売るのに向いていました。角餅（のし餅）は、武士が多くいた東日本では、戦の前に『敵をのす』との縁起担ぎになっていたとも言われています。また、西日本の丸餅には、『角が立たず円満に過ごせるように』との意味が込められていたと言われています。（脳トレクイズラボより）